

★-----

【技術セミナー・施設見学会(東海・北陸支部) ご報告】

-----★

一般社団法人 廃棄物資源循環学会 東海・北陸支部

令和6年度技術セミナー・施設見学会

「名古屋大学「減災館」での体験学習と講義から～今後の減災への取り組みを学ぶ～」

廃棄物資源循環学会・東海北陸支部では、中部科学技術センターと共催で地震災害や近年頻発している豪雨災害に対し防災の意識を高めるとともに、災害で発生する廃棄物処理について考えてゆけるよう、京都大学防災研究所巨大災害研究センター教授の矢守先生による体験・講演や名古屋大学特任助教千葉先生案内による名古屋大学「減災館」見学会を2024年12月24日開催いたしました。

日 時 ; 2024 年 12 月 24 日(火)13:30～

場 所 ; 名古屋大学減災館 2階

講 師 ; 京都大学 矢守克也教授(技術セミナー) , 名古屋大学 千葉啓広特任助教(見学会)

対 象 ; 小学校 4 年から中学 3 年生、一般(保護者の方及び支部会員)

主 催 ; 東海・北陸支部 , 名古屋大学減災連携センター , (公財)中部科学技術センター

参 加 者 ; 36 名 (子ども 20 名、大人 16 名)

～かがくであそぼ！防災・減災ワークショップ 2024～

技術セミナー : 防災ゲーム「クロスロード」体験&防災ゲームとシミュレーションの魅力

京都大学の矢守教授発案による防災ゲーム「クロスロード」を活用して、6 班に分かれワークショップ形式によるゲームを行いました。ゲームの課題は、

- ① 災害避難時にペット(犬)と一緒に避難時へ避難すること
- ② 避難所へ避難した時に持ち込んだ非常食を他の家族等へ分け与えること

として各班・各自の意見を出し、その理由を確認しました。

2つの課題共に、「普段考えていない・思い浮かばない」などの理由により、気付いていない災害時の備えとして各家庭・各自にて考えを、子ども達の活発な意見により様々な気づきを得ることができました。

会場は、矢守教授の優しい人柄から楽しいワークショップとなりました。



写真1 矢守教授による講演の様子



写真2 ゲームでの意見を出している様子